



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 株式会社マイスターエンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 4695 URL http://www.mystar.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山形 俊樹
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門長 (氏名) 竹内 良典 (TEL) 03-5487-8211
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	8,853	2.4	433	40.6	444	41.6	267	69.0
28年3月期第2四半期	8,642	3.8	307	12.2	314	10.5	158	20.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 257百万円(52.7%) 28年3月期第2四半期 168百万円(△0.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	34.38	—
28年3月期第2四半期	19.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,754	7,041	64.0
28年3月期	10,728	6,845	62.4

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 6,884百万円 28年3月期 6,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
29年3月期	—	5.00			
29年3月期(予想)			—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,200	3.2	860	0.6	880	1.6	460	1.2	59.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社(社名)、除外 -社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	9,125,000株	28年3月期	9,125,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,316,275株	28年3月期	1,357,719株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	7,787,285株	28年3月期2Q	8,123,273株

(注) 従業員持株会支援信託E S O P (29年3月期2Q 135,200株、28年3月期 175,400株)及び役員報酬B I P信託(29年3月期2Q 123,756株、28年3月期 125,000株)が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております。また、従業員持株会支援信託E S O P (29年3月期2Q 155,999株、28年3月期2Q 225,407株)及び役員報酬B I P信託(29年3月期2Q 124,396株、28年3月期2Q 19,809株)が保有する当社株式を、期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善が続く中、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国経済の成長の鈍化や英国のEU離脱に関わる動向など、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、お客様が抱える問題に真摯に向き合い、ソリューションパートナーとしての役割を担ってまいりました。

メカトロ関連事業におきましては、自動車・半導体製造装置関連の市況が好調で、稼働増加やエンジニアリング分野での付加価値の拡大、さらには原価低減活動や固定費の削減等により収益増に大きく貢献しました。

ファシリティ関連事業におきましては、提案型営業による受注強化を進め、商業施設の総合管理業務や大型ホテル・事務所ビルの改装工事等の受注が堅調に推移いたしました。

コンテンツサービス事業におきましては、魅力的なコンテンツ制作を通じて文化事業の価値向上を目指しました。主軸のホール関連事業につきましては、管理業務の維持・拡大、放送メディア関連事業につきましては、総合人財サービスが堅調に推移いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,853百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は433百万円（前年同期比40.6%増）、経常利益は444百万円（前年同期比41.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は267百万円（前年同期比69.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は10,754百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円増加いたしました。流動資産は6,420百万円となり、前連結会計年度末に比べ118百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の446百万円の増加及び受取手形及び売掛金の348百万円の減少、未成工事支出金の27百万円の増加等であります。固定資産は4,334百万円となり、前連結会計年度末に比べ92百万円減少いたしました。主な要因は、投資有価証券の52百万円の減少、建物及び構築物の23百万円の減少等であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は3,712百万円となり、前連結会計年度末に比べ170百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金の187百万円の減少等であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は7,041百万円となり、前連結会計年度末に比べ196百万円増加いたしました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による267百万円の増加、配当金の支払いによる80百万円の減少等でございます。

② キャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度に比べ326百万円増加し、3,333百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は554百万円（前年同期は358百万円の使用）となりました。これは主に売上債権の減少額348百万円及び法人税等の支払額209百万円、税金等調整前四半期純利益444百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は146百万円（前年同期比58.5%減）となりました。これは主に定期預金の預入による支出120百万円及び有形固定資産の取得による支出39百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は80百万円（前年同期比19.4%増）となりました。これは主に配当金の支払額80百万円及び長期借入金の返済による支出27百万円、自己株式の売却による収入20百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、現時点での通期の業績予想につきましては、平成28年5月12日に公表いたしました数値に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する取扱い)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,026,631	3,473,609
受取手形及び売掛金	2,864,639	2,515,708
未成工事支出金	80,009	107,509
仕掛品	22,718	26,914
原材料及び貯蔵品	40,028	23,210
その他	279,963	283,166
貸倒引当金	△11,442	△9,523
流動資産合計	6,302,548	6,420,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,124,405	1,100,701
土地	1,100,101	1,100,101
その他(純額)	175,527	167,162
有形固定資産合計	2,400,034	2,367,965
無形固定資産		
のれん	56,289	46,055
その他	53,786	52,810
無形固定資産合計	110,075	98,865
投資その他の資産		
投資有価証券	786,406	734,034
差入保証金	191,295	183,358
破産更生債権等	22,426	20,026
その他	958,663	969,736
貸倒引当金	△42,618	△39,979
投資その他の資産合計	1,916,172	1,867,175
固定資産合計	4,426,282	4,334,006
資産合計	10,728,831	10,754,602

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	883,980	696,416
1年内返済予定の長期借入金	6,600	15,279
未払法人税等	205,876	189,994
賞与引当金	373,066	444,526
その他	756,780	727,947
流動負債合計	2,226,304	2,074,163
固定負債		
長期借入金	390,300	369,482
退職給付に係る負債	941,961	949,443
役員株式給付引当金	—	8,879
資産除去債務	51,800	53,112
長期預り保証金	126,281	124,326
その他	146,480	133,308
固定負債合計	1,656,823	1,638,551
負債合計	3,883,127	3,712,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	981,662	981,662
資本剰余金	968,581	968,581
利益剰余金	5,474,257	5,661,310
自己株式	△755,030	△734,313
株主資本合計	6,669,471	6,877,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,227	83,867
退職給付に係る調整累計額	△92,637	△76,682
その他の包括利益累計額合計	27,589	7,185
非支配株主持分	148,644	157,461
純資産合計	6,845,704	7,041,887
負債純資産合計	10,728,831	10,754,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	8,642,541	8,853,610
売上原価	7,271,838	7,364,698
売上総利益	1,370,703	1,488,911
販売費及び一般管理費	1,062,711	1,055,743
営業利益	307,992	433,168
営業外収益		
受取利息	2,020	1,797
受取配当金	2,808	3,720
匿名組合投資利益	1,245	—
貸倒引当金戻入額	4,295	5,613
その他	7,227	8,893
営業外収益合計	17,598	20,024
営業外費用		
支払利息	4,351	1,492
支払手数料	4,501	1,013
その他	2,673	6,013
営業外費用合計	11,526	8,518
経常利益	314,064	444,674
税金等調整前四半期純利益	314,064	444,674
法人税、住民税及び事業税	164,038	196,943
法人税等調整額	△18,368	△29,976
法人税等合計	145,670	166,966
四半期純利益	168,393	277,707
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,935	9,977
親会社株主に帰属する四半期純利益	158,458	267,729

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	168,393	277,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,623	△36,359
退職給付に係る調整額	10,735	15,955
その他の包括利益合計	111	△20,404
四半期包括利益	168,505	257,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	158,570	247,325
非支配株主に係る四半期包括利益	9,935	9,977

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	314,064	444,674
のれん償却額	15,015	10,234
減価償却費	62,524	69,523
貸倒引当金の増減額(△は減少)	23,577	△4,558
賞与引当金の増減額(△は減少)	27,802	71,459
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,000	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	31,458	30,558
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△70,957	—
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	8,879
受取利息及び受取配当金	△4,829	△5,517
支払利息	4,351	1,492
売上債権の増減額(△は増加)	102,525	348,931
たな卸資産の増減額(△は増加)	△50,834	△14,877
仕入債務の増減額(△は減少)	△373,112	△187,563
未払消費税等の増減額(△は減少)	△252,627	△2,608
預り保証金の増減額(△は減少)	634	△1,954
その他の資産の増減額(△は増加)	1,903	21,909
その他の負債の増減額(△は減少)	△12,083	△27,292
その他	△11,028	△3,306
小計	△203,615	759,983
利息及び配当金の受取額	4,819	5,503
利息の支払額	△4,351	△1,488
法人税等の支払額	△155,361	△209,925
営業活動によるキャッシュ・フロー	△358,509	554,072
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△310,000	△120,000
定期預金の払戻による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△123,653	△39,992
無形固定資産の取得による支出	△15,000	△2,939
差入保証金の差入による支出	△7,555	△8,625
差入保証金の回収による収入	13,533	16,562
その他	△11,049	8,252
投資活動によるキャッシュ・フロー	△353,724	△146,741
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	33,000	15,000
長期借入金の返済による支出	△25,782	△27,139
リース債務の返済による支出	△6,871	△7,662
配当金の支払額	△82,906	△80,107
非支配株主への配当金の支払額	△1,360	△1,160
自己株式の売却による収入	16,616	20,716
財務活動によるキャッシュ・フロー	△67,304	△80,352
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△779,538	326,978
現金及び現金同等物の期首残高	3,665,985	3,006,631
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,886,447	3,333,609

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。